

田原地域活性に向けた事業概要

1.自動運転車導入事業

背景・目的

地域住民の移動機会が減少しないよう、新たな技術を積極的に取り入れ地域内に持続可能な移動サービスを導入し田原地域の活性を目指す。

これまでの取り組み

令和3年度

- ・自動運転車の実証実験に向けプレ走行実験を実施
 - ①受容性や運行ルートの妥当性を検証
 - ②移動支援サービスの理解醸成

令和4年度

- ・自動運転車による移動支援サービス導入に向けた課題を把握するため、自動運転車と低速電気自動車の2種類のモビリティを活用した実験を実施
 - ①自動運転車の走行や自動運転技術に対する走行安全性および社会的受容性の検証
 - ②地域ニーズを考慮したサービス・事業性の検証

令和5年度

- ・車両選定のためのカートタイプとミニバスタイプ試乗体験(8月4日～14日)
- ・試乗体験の結果を踏まえ「カートタイプ」を選定
- ・ボランティアスタッフチームの発足
 - チーム名「たわらコネクトカート(TCC)」 ボランティア登録数:約30人

申込はこちら

運転サポートして下さる方募集中!



購入車両:(7人乗り)ヤマハゴルフカート



たわらコネクトカート